

避難訓練から防災学習へ

昨日の6限目は避難訓練の予定でしたが、雨天に加えて花乃井公園グラウンドのコンディションが悪いこともあって、各教室にて防災学習を行いました。現在、本校のグラウンドは新校舎増築工事の工事エリアになっているので、もしものことがあるとすぐ前の花乃井公園グラウンドに避難することになります。本日予定していた避難訓練でも地震発生から津波発生を想定し、一旦花乃井公園グラウンドに避難したのち、校舎屋上などへ避難することを考えていました。

災害避難にあたっては「自助」「共助」「公助」という言葉があります。「自助」とは、自分自身や家族の命と財産を守るために、自分で防災に取り組むこと。「共助」とは、近所や地域の方々と助け合うということ。「公助」とは、市役所、消防、警察、自衛隊などによる公的な支援のことです。



いざという時には、自分の生命は自分で守るしかありません。しかし、だからこそ周りの状況をよく理解し、周りの人と協力し合うことが大切です。人間は周囲の人々との関りによって人間らしい生活を営んでいるのです（遠くにいる人々とも何某かの関係があります）。ですから、

周りに関わるからこそ、自分の生命を守ることになります。お家の人ともよく打合せをして、いざという時に対応していかなければなりません。

救急救命法等校内研修会

5月10日(火)、生徒の皆さんには給食後に下校してもらって、午後から教職員の校内研修を行いました。心肺蘇生法をはじめ、熱中症や食物アレルギーについて研修し、実際の対応を訓練しました。皆さんの安全を守り、安心して学校生活が送れるように設備環境はもちろんのこと、教職員の対応についても、いざという時を想定して訓練していかなければなりません。この日は大阪市教育局より講師をお招きして、事例をもとに対応の手順を細かく再現していく中で、さまざまに指導・助言していただきました。



韮公園バラ園コンサート開催

毎年恒例になっているバラ園コンサート。今年は雨の天気予報が続き、今朝まで雨が降っていました。開催が危ぶまれましたが、早朝に雨も上がり無事に開催されました。

本校の吹奏楽部はオープニングを担当。しっとりとした雰囲気を出し出す音楽で幕を開けました。



主催者や西区長さんのあいさつの後、プログラム1番として本格的な演奏を披露しました。まずは誰もが知っている人気バンドのナンバーから、そして入部間もない1年生の「カエルの歌」はコミカルで心和むものでした。最後に人気アーティストのメドレーで締めました。今年になって初めての地域での演奏会となりました。一生懸命に奏でた音色はきっと見



に来てくれた皆さんの心に響いたと思います。吹奏楽部の皆さん、ありがとうございました。また、このコンサートの会場準備を担当してくれたのは、本校のバスケットボール部の皆さんで、後片付けを担当したのはサッカー部の皆さんです。陰の頑張りに感謝です。ありがとうございました。

1年学年役員会 ⇒ 5分前行動をしっかりと、提出物をしっかり出そう。

2年学年役員会 ⇒ やる気・元気・勇気、3つの“気”を意識して仲間との絆を深めよう。

3年学年役員会 ⇒ 最上級生としての自覚を持ち、日々の生活から引き締めよう。

体育委員会 ⇒ 1年 声をかけあいながらテキパキ行動しよう。

2年 忘れ物をゼロにしよう。

3年 最高学年としての自覚を持ち、後輩の見本になるように行動をしよう。

美化委員会 ⇒ 4月からいいスタートが切れるように心を入れ替えて掃除に励もう。

風紀委員会 ⇒ 1年 服装を整えよう。

2年 相手に聞こえるように元気よく挨拶をしよう。

3年 名札忘れを無くそう。

保健委員会 ⇒ これから暑くなるので、水分補給をするためにしっかりと水筒を持参しよう。

図書委員会 ⇒ 【全体】読書活動に積極的に取り組もう。

【学年】図書室も利用しながら本に親しもう。

生徒会執行部 ⇒ 様々な人と交流をし、仲を深めよう。

